朝刊

1974年01月29日 東京

接触者へ緊急防疫体制

洗剤・石油・商社など 企業に出頭要請

ンで自然を開け、下人して原図するとして自然を得け、下人して原図を表をしている自然を表をしている。 物価相違している自然を表している。 の一世人しゃるか、「後天人」としてのは、「のはいるないとなった。」 このとなるが、このとなるが、このとなるが、できず、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなるが、このとなる。

めきしている社会、共四、公明、「同様別装の均負、需査権限の強化」は「いまでも衆院商技の許可を心化し、大企業に対する調査者動を一等の福田園会対策委員長に対して一環状など調査権限の強化について、投資の物種対策特別委員会を強一日社の野党団党は、二十八日自国、化学の特徴である証人機関、登場、変略の物種対策特別委員会を強一日社の野党団党は、二十八日自国、化学の特徴である証人機関、しかし強一の新設には管域の無度。しかし強一の新設には管域の無度。しかし強一

野党案に自民難色

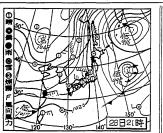
とれについては二十九日以降、なるべく早く理事会を開いて協議を受か、共西、公明、民社会を開いて協議といいません。

なお具体策示さず

世紀が、 東に対す、 を中前九時から、不確断三共衆党 はいえ自星党内の経験を反映、 世紀が、 年紀が、 日曜で、 日曜で 日曜で、 日曜で 日本で はないと政府に並力な運策を契約 政策の反省を求め、物価対策が手上 総体に政府に厳しい割子で過去の

不足追及に政府

がというながらないと対し、「一十カ 所と限定せず、物質の添加が正常 化するまで実践する。」と答えた。 このあどぶ松氏は、佐々木自破 総裁に対し「天名 「十三日東京外 に 公市場が拝照された後、ドル買い に 会加 した 商 社名を明らかにせ よ」と適ったが、佐々木総裁は二 した。また首相は、



Asahi Evening News:

祉

程版—美 保存版

米800 (各回標) 大声人語 (各回標)

東京新宿区新宿1-25-13電(354)06

原書房 和英文文

対照版

日経新書

変わる地場産業 ミ戦争
苦悩と実験

東京 日本経済新聞社 原油価格の上下がそのまま影響す

^{原油価格}湾岸諸国に提唱

シアラピアと原油供給のこ

灯油など、高値支え、懸念

通産次官語る

実施方法は「実際の値下がり効果」で拠地価格の引き下げ、撤略を検っ

次官)ととにしている。

ヤマニ石油相表明

日本は米国と協調しなが

単独では下げぬ

富三郎社長ら十五企業の社長を証人として喚問するよう要求したのに対し、 総営者に同委員会への出頭を求め、調査を行うことを近く決める。

前向き検討」約束

黎院予算委員会は、物価問題にメスを入れるため、洗剤やしょうゆなどモノ不足が伝えられる業界や鉄網、

これは、二十八日の同委員会で、社会党の赤松勇氏が新日鉄の平井 党船予算委員長が「理事会で前向きに検討したい」と答え

■新日本新書■

OPEC経済委は

汚染物質 大谷八士著 長崎誠三著 なものか、なにに供 私たちの身のまわり

この情報と傷態に人びとほどうただかいぬいたか。際然への力は消えず 三式の田 Fの 三式の田 Fの 正式の日 Fの 正式のはなん。他に使われているが、中華症状 氏がならせる。他のでする。他のでする。 ^{東京千代田富士見2}新日本出版社 振幣東京13681新日本出版社

衝動 カウ

誠信書房

病理学ソンスティ セ らに理解を深めさせる。 らに理解を深めさせる。 大塚義孝著 112 東京都文京区大塚3の20の

富山房国語辞典等一次 事 海 詳解漢和中字典幣1000

大規文彦著大規文彦著

冨 山 房

言

英文学界の権威がこぞって推薦するユニークな辞典 本文一、〇七三貫、索引六五貫、写真一二三葉 価三、五〇〇円本5判、総クロース装、箱入袋草版、カバー付 価三、五〇〇円 大〇〇 詳解漢和大字典等1000服留字之音・小柳司気太共響 説辞 典増補版

版評伝。 ・絶賛発売中/一六〇〇円と日の歌』二著への補訂を合む、その人と作品に想いをひそめ 東京都千代田区富士見2-13-3

大岡昇平

角川書店

で、 連京一大阪間の航 東京一大阪間の航 東京一大阪間の航

中国経済論●※沢秀夫 世界映画の作家と作風の津村秀夫 現代日本医療史 現代イデオロギー・国際公司

出隆自伝 哲学以前 ^{機変集} 国共 裹豪^文 勁草書房 經常表

藤中旱

ドイツ革命史序説--薬命における。 療「著 図目

命

インド帰り旅行業者

人を含めた同じ精行機の弾を五十七人、弾疹点十一人の前六十八人、一人一人について、現地で懸然しているおそれがあるため、直ちい諸雄や住民の祭息学的接頼を始め、二十九日「天然初防災対策本部」を設図する。また原生符は、発疫等といっしょに旅行した十九と縁がされ、東京歌大田区の都立程度接続に腐職収容された。同局では、同日、家族四人も同時院に腐職するとともに、自名問辺などと縁がされ、東京歌大田区の都立程度接続に腐職収容された。同局では、同日、家族四人も同時院に腐職するとともに、自名問辺など

東京・町田

一次感染、

住民はまず大丈夫

発病後の接触者にしぼる

ただ本名さんは発病後、病院に出 でいため、接触範囲はせまい。 おけたはかはあまり外出していな きいため、接触範囲はせまい。 おい

っては、各都道形県下の保健所の窓と、のうち、いまのようろ、発初している。と、は、各都道形県下の保健所の窓と

インド航空頭便の本名さんをのぞ く乗客五十七人は、乗客名域によ ると、十三部道府県にわたってい る。同乗、同行者がもっとも多い のは、広島県の十六人。ついで東 徹底追跡で

岩 波

■柳澤 治著

神奈川大学図書館 2023/11/21 16:53

781

(C)朝日新聞社 朝日新聞クロスサーチ・フォーライブラリー 本サービスとその収録内容にかかる著作権その他一切の権利は、朝日新聞社または各権利者に帰属します。無断転載など権利侵害となるご利用はお断りします。 Copyright (C) The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.